

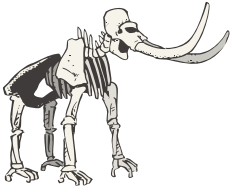
## 祝・1400万人達成 茨城県自然博物館

8月28日、ミュージアムパーク茨城県自然博物館で入館者1400万人達成記念式典が開催されました。

記念すべき1400万人目の来館者は、埼玉県からお越しの市川敬太さんです。市川さんには、記念入館証明書と記念品が贈呈されました。

市川さんは、「自然博物館に来たのは3回目です。好きなどころは宇宙のコーナーです。1400万人目と聞いて、びっくりしました。」と話してくれました。

また、式典終了後、式典に集まった子どもたちに、イベント限定の缶バッジがプレゼントされ、来場した皆さんで入館者1400万人達成をお祝いしました。



## 「世界アルツハイマーデー」

### オレンジ・ライトアップを実施

茨城県では、誰もが認知症について正しく理解し、認知症の方やその方を介護しているご家族が安心して暮らすことができる地域づくりを目指し、毎年9月を「認知症を知る月間」としてさまざまな取組を行っています。

「世界アルツハイマーデー」（9月21日）を中心に認知症への理解を深めるためのオレンジ色のライトアップの活動が全国的にも広がっており、9月1日～30日の1か月間、市役所をオレンジ色にライトアップしました。



## 「手話言語の国際デー」

### ブルー・ライトアップを実施

毎年、9月23日は、国連総会で決議された「手話言語の国際デー」です。全日本ろうあ連盟の「手話言語をブルー・ライトで輝かせよう！市民・地域・社会をひとつにチャレンジプロジェクト2026」に賛同し、9月23日に市役所を青色にライトアップしました。

※青色は、世界平和を表す手話言語国際デーのテーマカラーです。

